

# 杉戸町 スポ協だより

第41号

発行/杉戸町スポーツ協会・広報委員会/杉戸町清地2-9-29

## 「自然環境とスポーツとの共存、そして限らない挑戦へ」



杉戸町スポーツ協会 会長 窪田 裕之

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健康やかに新年を迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。また、昨年も町当局をはじめ会員の皆様並びに各競技団体の方々には、本協会の運営や各種事業等に多大なるご理解、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、本協会の様々な大会・事業

少女空手道選手権大会出場、JOCジュニアオリンピックカップ第20回全国中学生選抜大会出場を果たしました。

そのほか、町内在住・在学・在勤の方々や学校部活動において、輝かしい成績を収めており、様々な競技で多くの選手が活躍された年でもありました。

今、世界各地において日本人アスリートが活躍されており、その最高のパフォーマンスをメディアが報じない日がないほど、スポーツ界全体が盛り上がりつつあります。そして、その限らない「挑戦」する姿に、多くの方が元気をもらい、そして、勇気が湧き、笑顔になったものと思います。

しかしながら、前述の異常気象ともいえる夏季の高温化により、屋外活動の自粛を余儀なくされるなど、

今後ますます厳しい自然環境となることが予想され、スポーツ活動の在り方及び気候との共存方法など、今までにない新たなステージに直面しております。そのため、本協会とい

たしましても、加盟団体との連携を密に図りながら、年齢や性別を問わず多くの方がスポーツに親しめるような環境整備を進めていかなければならないと考えておりますので、引き続き会員の皆様のご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年もスポーツを通じて杉戸町が元気になりますよう、所属団体の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。また、会員の皆様のご健勝を心から祈念いたしまして、新春のあいさつとさせていただきます。

## 「スポーツが示す未来への兆し」



杉戸町教育委員会 教育長 伊藤美由紀

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健康やかに新春を迎えられましたこととお慶び申し上げます。また、平素より杉戸町の生涯スポーツ振興に多大なるご支援とご尽力を賜り、この場をお借りいたしまして厚く御礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行してから2年余りが経過し、各種スポーツ活動が活気を取

り戻ってきております。仲間と汗を流す喜び、大会で目標に挑む高揚感、応援する人々の一体感、私たちの生活においてスポーツが欠かせない存在であることを、改めて実感させられる1年となりました。

そのような中、世界に目を向けると、令和7年9月に東京で開催された「世界陸上2025」は、多くの感動をもたらしました。男子棒高跳びでは、アルマンド・デュブランテイス選手が6m30cmの世界新記録で頂点に立ち、その跳躍は「限界を超える挑戦」と言える瞬間でした。女子スプリントでは、メリッサ・ジェファソン・ウッデン選手が1000mと2000mの2冠を達成し、力強い走りで見世界を魅了しました。さら

に日本勢では、女子20km競歩で藤井菜々子選手、男子35km競歩で勝木隼人選手とともに銅メダルを獲得し、日本の競歩界の確かな実力を世界に示しました。アスリートたちの姿は、目標に向かって努力する大切さや、その成果が実を結ぶすばらしさを私たちに教えてくれたように感じます。

地域におきましては、杉戸町スポーツ協会ははじめ、杉戸町スポーツ少年団、杉戸町スポーツ推進委員連絡協議会、NPO法人杉戸町総合型スポーツクラブすきスポなど、町内の各種スポーツ団体が主体のイベントである「杉戸町スポーツフェスティバル2025」の開催を令和7年10月に予定していましたが、2つの台風が接近していたことから、ご参加くださる皆様の安全を第一に考え、断腸の思いで中止とさせていただきます。今回のスポーツフェス

ティバルの準備にご尽力いただいた各団体の皆様の姿勢は、町内におけるスポーツの活力を確かに支えているものと感じています。皆様の日頃から積み重ねている活動が、「スポーツの楽しさ」を伝える大切な力となっております。

今後杉戸町スポーツ協会の皆様におかれましては、日々の活動を通じてスポーツの魅力を広げ、届けていただき、健康づくりや子どもたちの成長を支える存在として、より一層ご活躍されますことを心より願っております。

結びに、本年も杉戸町スポーツ協会の益々のご発展と皆様のご活躍をご祈念いたしますとともに、杉戸町におけるスポーツ活動の更なる振興のために変わらぬお力添えとご協力をお願い申し上げます。

# 加盟傘下団体紹介

(順不同)

## スポーツ少年団

本部長 大塚 国夫

あけましておめでとうござ  
います。

昨年は、「杉戸町スポーツ  
フェスティバル2025」が  
天候不順のため中止となり、  
残念な事となりました。

準備をしていただきました、  
杉戸町役場の皆様、スポーツ  
団体の皆様ありがとうございます  
ました。

令和7年度は、11月15日  
26日迄聴覚障害がある選手た  
ちのスポーツ祭典「デフリン  
ピック」が開催されました。  
オリンピックがありました、  
パラリンピックがありました。  
そして「デフリンピック」の  
開催。いつでも、どこでもス  
ポーツが出来る環境、うれし  
いです。

私も、目が見えなくなつて  
も、耳が聞こえなくなつても

スポーツがしたいです。

デフリンピックのビジョン  
にも、

「デフスポーツの魅力や価値  
を伝え、人々や社会をつなが  
世界に、そして未来につなが  
る大会へ」

「誰もが個性を活かし、力を  
発揮出来る共生社会の実現」  
とかかげられています。

今大会で、たくさんの人々  
にデフリンピックが知られま  
すよう祈ります。

私は、今大会で頭の横に両  
手をかかけ、手のひらをヒラ  
ヒラと動かす、拍手のしぐさ  
をおぼえました。

スポーツ少年団の団員の  
皆様、健康で体が丈夫な事は、  
本当に素晴らしい事なんです  
よ、練習に、試合に頑張つて  
下さい。

スポーツ少年団では、団員  
の募集をしています。

問合せ 大塚

090-5811-0989



## 剣道連盟

会長 川崎 淳志

令和7年度の杉戸町スポー  
ツ大会・剣道の部は、窪田町  
長をお迎えし、10月5日に第  
50回記念大会を盛大に開催す  
ることができました。大会運  
営にご尽力いただいた皆様に、  
心より感謝申し上げます。半  
世紀にわたって続いてきたこ  
の大会は、地域の皆さんの熱  
意と愛情の積み重ねの証だと  
感じています。

剣道には「継続は力なり」  
という言葉があります。剣  
道は、すぐに上達するもので  
はありません。素振りや足さ

ばき、礼  
儀作法な  
ど、日々  
の地道な  
稽古を重  
ねること  
で、技術  
だけでなく  
精神力  
も養われ  
ていきま  
す。続け  
ることで、

忍耐力や集中力、自己管理能  
力が身につく、試合で勝つこ  
と以上に「自分自身に勝つ  
力」が育まれるのです。

杉戸町剣道連盟には、子  
どもと一緒に剣道を始め、長  
年の継続を経て錬士6段の高  
段者となり、今では立派な指  
導者として活躍されている方  
もいらつしやいます。まさに  
「継続は力なり」を体現され  
た存在です。

当連盟は、3つの団体によ  
り構成されています。団体名  
と主な活動場所は、杉戸西剣  
友会（高野台小学校）、杉戸  
中学剣道部及び昌平中学剣道  
部です。



主な活動としては、杉戸町  
スポーツ大会のほか、他団体  
との交流大会、スポーツ少年  
団大会、1級までの昇級審査  
会など、幅広く取り組んでい  
ます。

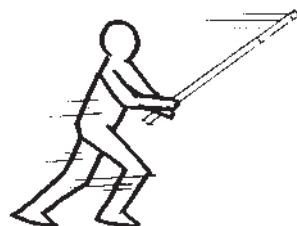
剣道には多くの魅力があ  
ります。「礼儀が身につく」  
「精神力や忍耐力が鍛えられ  
る」「体力や技術が向上する」  
「日本文化への理解が深まる」  
「年齢を問わず続けられる」  
など、さまざまな効果が期待  
できます。

剣道の理念は、「剣の理法  
(刀法・身法・心法)の修練  
を通じて人間形成を目指す  
道」です。1本の竹刀が、あ



# サッカー協会

会長 白石 毅



あなたの生き方を変えるきっかけになるかもしれません。ぜひ、私たちと一緒に剣道を始めてみませんか。

**創立** 1987年11月  
**会員数** 502名

少年 71名  
中学校 68名  
高等学校 145名  
社会人 141名  
本部 32名  
審判委員会 45名

(2025年5月現在)

私もサッカー協会はあと2年で創立40周年を迎えます。県内のサッカー協会としてはいち早く設立し、各年代の技術の向上を目標に指導者の育成及び審判技術の向上に努めています。また、少年、中学校、高等学校、社会人の指導者が年数回にわたり情報交換をしながら一体となって活動しています。

少年では、近年、小学生のクラブチームが増え、町内各少年団(4団体)の団員数確保が難しい状況にあります。公式戦(全日本少年サッカー県予選、4種リーグ、少年団県予選)に参加し、県大会出場を目指し週末の時間を利用して練習に励んでいます。そんな中、本年度、杉戸倉松サッカー少年団は少年団大

会予選で東部地区を勝ち抜き、県大会出場を果たしました。

中学では、杉戸中、杉戸南中の部活動を中心に、中学校顧問の先生の熱心な指導の下、少ない練習時間を利用して、チームの戦力アップを目指しています。本年度は、夏の中学総体県予選で、杉戸中が、地区予選を突破し、県大会出場を果たしました。また、秋の新人サッカー大会では、杉戸中と杉戸南中が、地区予選や東部地区予選を勝ち抜き、見事県大会出場を決めています。

高校では、杉戸高校と昌平高校の2団体が協会に所属しています。特に、昌平高校は本年度、夏の全国高校総体で、埼玉県代表チームとして全国の強豪チームと戦い、すばらしい成果を果たしています。

社会人では、3団体が協会に所属しています。社会人チームは年々少なくなりましたが、杉戸町社会人サッカーリーグを取り入れ、年間を通して活動しています。また、9月のスポーツ大会(体協

祭)では、夏の暑い日々が続く中、杉戸町深輪工業団地内多目的グラウンドで、トーナメント戦を行い、サッカーの楽しさを味わうとともに、他のチーム間の親睦を図っています。

現在、団員数確保及びチーム数減少等の課題が山積しておりますが、少年から社会人までの各年代で、サッカーを通して、日頃の練習成果を思う存分発揮しながら、チームのレベルアップを目指しています。これからも生涯スポーツの一環として、楽しいサッカーを合言葉に青少年の健全育成を図るとともに、選手一人ひとりの技術力の向上に努めたいと思います。

空手道連盟

# 空手道連盟

会長 荒川 尊祐

こんにちは、私たち杉戸町空手道連盟の会員は、幼年からシニア(70代)で活動しています。稽古は自分の目標に合わせて、(健康維持・黒帯取得・大会参加等)指導員がアシスト致します。目標に向かい、会員の皆様と心地良い汗をかき、心身ともにリフレッシュできる場所でもあります。また空手道は武道であり、「礼」に始まり「礼」に終わると言われております。「礼」は相手を思いやり、敬意を払う行動になります。「礼」に始まりとありますが、基本的には挨拶を行う事にあります。日本語の挨拶は、日常生活やビジネスシーンにおいて、非常に重要な役割を果たします。挨拶は単なる言葉のやり取りではなく、相手に対する敬意や感謝の気持ちを示す大切な手段です。たとえば、職場で毎朝「おはようございます」と挨拶することで、互いの存在を認め合い、良好な関係が



築かれていきます。反対に挨拶がないと、距離感が生まれ、コミュニケーションがぎこちなくなることもあります。挨拶は、相手に対する「私はあなたを大切に思っています」というメッセージでもあります。昨今現代社会における連絡は、メールやライン等による方法が多く、直接声を聞く事が少なくなってきました。社会人を含め挨拶が出来ない方が、増えてきていると思われまます。仲間のみんなと大きな声を上げ、心地よい挨拶が出来る事も、指導の1つと考えておられます。大きな声を上げる事で心身もリフレッシュされ、ストレス解消にもつながります。大きな声で挨拶し、良い1日にいたしましょう。

道場紹介

禅心館 代表 澤井雅史

☎ 0480-3813638

白水修養館 代表 荒川敬祐

☎ 0480-3317204



ソフトボール協会  
会長 野口 俊彦

新年あけましておめでとう  
ございます。

昨年は協会に登録いただき  
ました9チーム・190名の  
会員、役員の皆様方のご理解  
ご協力のもと、無事に全日程  
を終了することが出来ました  
ことに対し、心より御礼申し  
上げます。

さて本年はソフトボール界  
に大きな変化が訪れる年にな  
ることをご存じでしょうか？  
それは「新意匠(しんいしよ  
う)ゴムソフトボール」の導  
入が始まる年になります。聞  
きなれない言葉で何のことか  
分からないと思いますが、簡  
単に言いますと今までとボー  
ルが変わります！

では、従来のボールと何が  
違うのか、実際にプレーにど  
んな影響を与えるのか、ここ  
で紹介したいと思います。

①従来のボールとの違いは？

大きさや重さは従来のボー  
ルと一緒ですが、縫い目の模  
様・高さが従来のものより高

くなりました。

これは、高校生まではゴ  
ムボールを使用していますが、  
大学・日本リーグ・実業団な  
どの本格的な競技ソフトボー  
ルに移行すると革のボールへ  
と変わります。そのためボー  
ルの対応に苦労するという課  
題がありました。より革の  
ボールに近い形状・感触にす  
る取組として縫い目を高くし  
ました。

②実際にどんな影響を与える  
のか？

縫い目を高くすると、指の  
かかりが良くなりスピニング  
かけやすくなるため、投手は  
「握りやすい」また、「変化球  
が投げやすい」などのメリッ  
トとなる可能性があります。

一方で打者にとっては、縫  
い目が高くなることで空気抵  
抗が増えるため、飛距離が出  
にくくなる可能性もあるとの  
ことです。しかし、守備面  
では送球がスムーズになるとい  
う有利な点もあります。

このように新球の導入は、  
ソフトボール界にとって大き  
な挑戦であるとともに、この  
変化に各チームがどのように

対応してくるのか楽しみで  
す。そして今年以上以上の熱戦  
になることに期待したいと思  
います。

最後にソフトボール競技は、  
老若男女を問わず楽しめる生  
涯スポーツですので、興味の  
ある方はお気軽に問い合わせ  
または見学に来てください。  
もちろん気の合う仲間と新規  
チームとしてのご参加もお待ち  
しています。

日曜日午後にお近くの体育館  
に是非お越しください。一緒  
に楽しみましょう。

卓球は生涯スポーツと言わ  
れ、何歳からでも始められま  
す。初心者から上級者まで技  
術レベルに応じて、少人数で  
も、様々な楽しみ方ができま  
す。ラケットおよびラバーの  
選択により多様なプレースタ  
イルができ、対戦相手との  
ゲーム戦術を練ることにより、  
頭脳を含めた健康効果があり  
ます。とつきやすく長くや  
れば奥深く感じられるスポー  
ツのひとつで、競技人口が多  
い理由かと思えます。



卓球連盟

会長 坂庭 正憲

当連盟は3団体で構成され

ています。それぞれ、中央卓  
球愛好会は杉戸小、泉卓球ク  
ラブは泉小、および杉戸西卓  
球クラブは高野台小の体育館  
でそれぞれ、老若男女入り交  
じり、毎週楽しく練習してい  
ます。卓球に興味のある方は

お蔭さまで連盟の会員数は  
100名を超え、年間3回の  
連盟大会を始め、県内外の対  
外試合にも参加する会員も多  
く、卓球に限らず人との交流  
が楽しめます。

スポーツ協会主催第50回  
大会は、参加者が130人超  
と多く、3会場(杉戸小、泉  
小、南中)で行いました。小  
学生(すぎスポ、他)、中学  
生(杉戸中、南中)、高校生  
(杉戸高、杉戸農業高)の皆  
さんが大会を大いに盛り上げ

てくれました。特に、年齢制限のない一般女子の部では小学生の高木さんが優勝しました。試合は1点の積み重ねです。(写真は表彰式)



近い将来、こうした若い方々と一緒にプレーすることを夢見ています。日本卓球はこのところ、急速に進歩したとも言われ、悲

願の中国越え、卓球ニッポン復活も現実味を帯びて来ます。国内においても張本兄妹始め強い若手選手が多く台頭してきており頼もしい限りです。

実際にボールを打つことでテレビ観戦も一段と面白くなると思います。日本の卓球界を杉戸町から一緒に盛り立てましょう。県大会、全国大会を目指しましょう。

皆様のお越しをお待ちします。



### ソフトテニス連盟

会長 根岸 資治

私たちソフトテニス連盟は、スポーツ少年団の杉戸ジュニアと高野ジュニア、社会人を中心とした愛好会の3団体で構成されています。

愛好会は20代から80代まで

の幅広い年齢の方々が楽しめる環境が整っています。親睦を図るため定期的に行われる愛好会大会(通称・野菜の大会)は老若男女が気兼ねなく触れ合う機会になって皆が楽しみにしています。会員の高齢化は否めませんが、相変わらず皆が元気にコートを走り回っています。30代の新たな仲間も加わり更に活気が出てきています。

さて、ジュニアクラブではスポーツの楽しさや厳しさが感じられる指導が行われ、心身共に健康な選手を育成しています。今年も県予選を突破して関東大会や全国大会で活躍して優秀な成績を残してくれました。私自身もジュニア指導に関わり25年になり

多くの子供達を見てきました。今も昔も気持ち強く熱心に練習に取り組む子供は必ず良い成果を出していると思えます。そして、何よりも楽しむ気持ちを忘れないことが大切に思えます。スポーツ少年団で一緒に汗を流しませんか。中学校や高校でも多くの杉戸町のジュニア出身選手が

活躍しています。ジュニア卒業後も活躍されることを期待しています。

ソフトテニスは歴史的に中学校の部活で競技人口を広げてきましたが、部活運営を外部委託する方向性が示されています。過渡期には色々な弊害も出てくると思いますが、昔からソフトテニス盛んな杉戸町の伝統を守って行けるよう願っています。

ソフトテニスにはシニア大会も盛んで、長く現役選手を続けられ、白球を思い切り叩く爽快感は抜群です。一緒に汗を流しましょう。

#### 問合せ

杉戸ジュニア 大塚

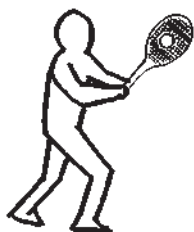
☎0480-34-1540

高野ジュニア 藤森

☎0480-32-5701

愛好会 大野

☎090-8857-7226



### 硬式テニス協会

会長 板橋 敏雄

硬式テニス協会は、現在11団体（男性145人、女性96人、合計241人）で構成されています。

年間の行事として、5月に春季大会、9月にスポーツ大会、10月に壮年大会（全大会ともダブルス）の3大会を開



催しています。

日頃の練習の成果を試したい方は、是非とも参加してください。参加方法は、試合の月の1〜2ヶ月前に、募集の案内を広報すぎと及び杉戸町硬式テニス協会のホームページに掲載します。

その他として、埼玉県大会の予選会（北葛飾郡テニス大会シングルス、ダブルス）の協賛もしています。当協会



に登録した方で希望があれば、埼玉県テニス協会に登録ができ、県大会予選等の大会に参加する事ができます。腕に自信のある方は挑戦してください。

テニスを長年行っている人は皆さん元気です。テニスは、楽しんでいっているうちに全身を動かして体力が付きます。さらに戦術を練る事により頭も使います。

杉戸町には、南テニスコート、西近隣公園テニスコート、倉松公園テニスコートがあります。倉松公園では壁打ちがあり、1人でも練習が出来ます。2人ならテニスコートで打ち合いや、シングルの試合ができます。4人集まれば、ダブルスの試合ができます。

是非、テニスをしてみてください。



### 陸上競技協会

会長 横田 勝利

昨年9月に東京では39年ぶりに世界陸上選手権大会が国立競技場で開催され、連日5万人以上の観客が入り盛況に行われました。競技でも多数の世界新記録が出て陸上競技ファンを熱狂させてくれた。特に棒高跳びはスウェーデンのアルマンド・デュプラン

ティス選手が6メートル30センチの世界新記録を樹立し王者の群を抜いた強さが際立っていた。

日本の選手も競歩の男子35キロで、勝木選手と女子20キロで藤井選手が銅メダルを獲得し、9種目で入賞し過去最多で、日本新記録も多く出し、健闘した。

残念であったのはやり投げでオリピック、世界選手権で金メダルを獲得した北口選手がまさかの予選敗退であった。

世界陸上選手権大会を見た、小、中、高生が陸上競技に興味を持つてくれることを期待

している。

陸上競技と言うと速く走れる人、高く飛べる人、遠くへ投げられる人がやるものと思いがちですが、無理せず自分の体力に合わせて走ったり、飛んだり、投げたり楽しくやることから始めましょう。

杉戸陸協の会員である杉戸高校、昌平高校の選手が全国高校総体に出場するなどの活躍に刺激を受け壮年の選手たちも各種大会に出場し高校生に負けじと頑張っている。

当協会も人生100歳といわれることから、今後は生涯スポーツに力を入れ、お年寄りの方が楽しく走ったり、歩いたり気楽に多くの人が参加し健康増進を図れる大会等を企画したい。

現在でも協会が実施している誰でも参加できる「申告タイムレース」をはじめ会長杯ロードレースマラソン大会などを行っています。また健康増進するためにジョギング、マラソン等に少しでも興味をお持ちの方は走友会が毎月第2、第4日曜日に倉松公園、近隣公園において練習会

を

記録会を行っていますので気軽に参加してみませんか。

問合せ

横田 ☎0480-34-0956

真山 ☎0480-34-6692



### バスケットボール協会

杉戸町バスケットボール協会は、今年38年目を迎えました。年1回ではありますが、スポーツ協会大会バスケットボール大会を開催しています。今年は東中と広島中の統合により杉戸南中となり、中学校が2校になってしまったため中学生大会は見合わせるようになりました。高校・一般の部では男子12チーム女子3チームと参加チームは少なくなりましたが2日間とも熱戦が繰り広げられました。また、杉戸町スポーツフェスティバルではフリースローチャレンジブラスを担当していましたが、雨天中止となってしまいました。登録団体では、昌平高校男子が関東大会出場、女子が全国大会に出場し活躍しました。バスケットボールはハードですが楽しいスポーツです。やってみませんか。



### グラウンド・ゴルフ協会

会長 小原 孝

グラウンド・ゴルフは審判員がない自己審判のスポーツであることが他のスポーツと大きく異なる点です。だからと云って自分中心に勝手にプレーすることはありません。意識をもって仲間と協力し合いプレーヤー同士がお互いに教えあい、学びあうという原点を大切にするとスポーツです。高度な技術がなくても少しのトレーニングによって向上しゲームを楽しむことが出来ます。このことは子供から高齢者の人達が楽しくグラウンド・ゴルフをすると云う条件の備わったスポーツであると云うことです。更に規格化されたコースの設定はグラウンドの条件により自由にコースを設けることが出来ます。このことはゲームの特性として「いつでも」「どこでも」「だれでも」という特性が備わっていることです。これらのことを含め運動場・河川敷・公園・庭などどこにでも

自由にコースを設定出来る様になっていきます。そのため地面等に穴を掘る必要なく、スタートマット、ホールポスト等の道具があり簡単に定められている標準コース（50m・30m・25m・15m）を設定することが出来ます。これまでグラウンド・ゴルフの概要を述べて来ましたが昨今は年々高齢化が進み体力の低下や健康維持が難しく各会の会員数が減少して来ているのが現状です。これらの事情を踏まえてグラウンド・ゴルフ協会では会員増強の手立として東西南北に亘って該当する各団体と共に会員増を目指して地域大会を開催し、多少なりともグラウンド・ゴルフに関心をもっている人達を勧誘していく活動をしている現在です。最後にグラウンド・ゴルフ協会では協会全体に常日頃提唱している「いばらない」「おこらない」「どならぬ」をモットーとし各団体の会長及び役員に呼びかけて和気あいあい、元氣のみなもとなる様、そして魅力ある組織作りを目

指しております。

問合せ

☎0480-33-0962 小原 孝



### 自動体外式 除細動器 (AED)の貸出

杉戸町スポーツ協会に加盟する団体やスポーツ少年団等が開催する大会や教室などで、参加者が心肺停止になった時に速やかに救命活動ができるよう、AEDの無料貸し出しをしています。

問合せ

社会教育課 スポーツ振興担当(スポーツ協会事務局) ☎0480-33-1111 (内線493)



# 杉 戸 町 ス ポ ー ツ 協 会 表 彰 者

< 令和 6 年度 功 労 者 及 び 優 秀 選 手 を 令 和 7 年 度 総 会 に て 表 彰 >

( 敬 称 略 順 不 同 )

受賞項目	氏 名	所 属 ・ 学 校	内 容
町功労賞	深井幸夫	サッカー協会	永年スポーツ協会に貢献
〃	宮田 茂	サッカー協会	〃
〃	石井雅典	サッカー協会	〃
〃	野口照夫	サッカー協会	〃
〃	栗田孝一	サッカー協会	〃
〃	岡田雄一	スキー連盟	〃
〃	古谷松雄	顧問	〃

受賞項目	氏 名	所 属 ・ 学 校 ・ 団 体	大 会 名 等	結 果
町優秀選手	昌平高等学校 サッカー部	サッカー協会(昌平高等学校)	全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会	優勝
〃	山岡陽依	陸上競技協会(昌平高等学校)	第28回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 県民総合スポーツ大会兼埼玉県高等学校陸上競技新人大会兼関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選会	女子3000m 2位 女子3000m 優勝
〃	大西紗夢	〃	第28回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 県民総合スポーツ大会兼埼玉県高等学校陸上競技新人大会兼関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選会	女子走幅跳 2位 女子走幅跳 3位
〃	岡安果凜	〃	県民総合スポーツ大会兼埼玉県高等学校陸上競技新人大会兼関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選会	女子走幅跳 3位
〃	小田桐花菜	〃	県民総合スポーツ大会兼埼玉県高等学校陸上競技新人大会兼関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選会	女子800m 優勝
〃	岩岡一輝	〃	県民総合スポーツ大会兼埼玉県高等学校陸上競技新人大会兼関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選会	女子800m 2位
〃	三浦莉子	〃	県民総合スポーツ大会兼埼玉県高等学校陸上競技新人大会兼関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選会	男子1500m 3位
〃	渡部智義	〃	県民総合スポーツ大会兼埼玉県高等学校陸上競技新人大会兼関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選会	女子3000m 3位
〃	稲増 暁	〃	県民総合スポーツ大会兼埼玉県高等学校陸上競技新人大会兼関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選会	男子5000m 3位
〃	須田結月	〃	学校総合体育大会兼関東高等学校陸上競技対抗選手権大会県予選会	男子110mハードル 3位
〃	横田琴子	〃	学校総合体育大会兼関東高等学校陸上競技対抗選手権大会県予選会	男子110mハードル 2位
〃	佐藤奈々夏	〃	県民総合スポーツ大会兼埼玉県高等学校陸上競技新人大会兼関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選会	女子走幅跳 優勝
〃	横山絵実侑	〃	学校総合体育大会兼関東高等学校陸上競技対抗選手権大会県予選会	女子砲丸投 3位
〃	堀井永遠	〃	学校総合体育大会兼関東高等学校陸上競技対抗選手権大会県予選会	女子七種競技 2位
〃	森野桜佑	〃	学校総合体育大会兼関東高等学校陸上競技対抗選手権大会県予選会	女子七種競技 優勝
〃	大澤洸弥	陸上競技協会(杉戸高等学校)	学校総合体育大会兼関東高等学校陸上競技対抗選手権大会県予選会	男子110mハードル 優勝
〃	田中優依子	〃	関東高等学校陸上競技大会北関東地区予選	男子110mハードル 3位
〃	森島紗良	ソフトテニス連盟(杉戸ジュニアテニス) スポーツ少年団本部(杉戸ジュニアテニス)	第24回全国小学生ソフトテニス大会 第45回記念埼玉県スポーツ少年団(小学生)ソフトテニス交流大会(中央大会)	小学4年生以下女子の部 優勝 4年生以下女子の部 優勝
〃	小原澤環奈	ソフトテニス連盟(杉戸ジュニアテニス) スポーツ少年団本部(杉戸ジュニアテニス)	埼玉県ジュニア(団体)研修大会 第43回関東小学生ソフトテニス選手権大会 第45回埼玉県スポーツ少年団(小学生)ソフトテニス交流大会(中央大会)	低学年女子の部 2位 低学年女子の部 優勝 4年生以下女子の部 優勝
〃	西川拓真	ソフトテニス連盟(杉戸ジュニアテニス) スポーツ少年団本部(杉戸ジュニアテニス)	埼玉県ジュニア(団体)研修大会 令和6年度全日本小学生ソフトテニス選手権大会予選会	低学年女子の部 2位 低学年男子の部 優勝
〃	田中翔真	ソフトテニス連盟(杉戸ジュニアテニス)	埼玉県ジュニア(団体)研修大会	低学年男子の部 2位
〃	高橋 杏	〃	令和6年度全国小学生ソフトテニス大会予選会 埼玉県ジュニア(団体)研修大会	5年生男子の部 2位 高学年男子の部 3位
〃	猪瀬麻央	〃	令和6年度全国小学生ソフトテニス大会予選会 埼玉県ジュニア(団体)研修大会	5年生女子の部 3位 高学年女子の部 2位
〃	青木陽音	〃	埼玉県ジュニア(団体)研修大会	高学年女子の部 2位
〃	平井湊都	〃	埼玉県ジュニア(団体)研修大会	高学年男子の部 3位
〃	岩切颯和	〃	埼玉県ジュニア(団体)研修大会	高学年男子の部 3位
〃	吉田怜生	〃	埼玉県ジュニア(団体)研修大会	高学年男子の部 3位
〃	小澤司真	〃	埼玉県ジュニア(団体)研修大会	高学年男子の部 3位
〃	新井葵心	〃	埼玉県ジュニア(団体)研修大会	高学年男子の部 3位
〃	本間初佳	〃	埼玉県ジュニア(団体)研修大会	高学年女子の部 2位
〃	鹿久保心莉	〃	埼玉県ジュニア(団体)研修大会	高学年女子の部 2位
〃	金久保諒人	〃	埼玉県ジュニア(団体)研修大会	高学年女子の部 2位
〃	前田理乃	〃	埼玉県ジュニア(団体)研修大会	低学年男子の部 2位
〃	平井愛來	〃	埼玉県ジュニア(団体)研修大会	低学年女子の部 2位
〃	荒川雅俊	空手道連盟	埼玉県ジュニア(団体)研修大会	低学年女子の部 2位
〃	興石 隼	〃	第56回埼玉県空手道選手権大会	成年男子個人組手競技-67kg 優勝
〃	高嶋章至	〃	第56回埼玉県空手道選手権大会	成年男子個人組手競技-60kg 3位
〃	廣瀬歌音	〃	第56回埼玉県空手道選手権大会	マスターズ2部組手 優勝
〃	須釜 蓮	〃	第56回埼玉県空手道選手権大会	成年女子個人組手競技-50kg 優勝
〃	杉戸中学校空手クラブ	〃	第56回埼玉県空手道選手権大会	小5年女子個人形 優勝
〃	梅澤ハル	〃	第56回埼玉県空手道選手権大会	中学男子団体組手 2位 中学男子個人組手 3位

# 第50回 スポーツ大会(体協祭)の結果!!

種目	開催日	会場	入賞者(個人及び団体)
バスケットボール	10月13日 19日	ぐるる宮代	<b>高校・一般男子</b> 優勝 Foop For Earth 準優勝 Gva baller's 3位 B・B・B 3位 フルスロツトル <b>高校・一般女子</b> 優勝 Copa'n 準優勝 Gva baller's
ソフトテニス	8月31日	南テニスコート	<b>高学年女子の部</b> 優勝 高橋・猪瀬 準優勝 大塚・平野 3位 菊地・小林 3位 廣瀬・森谷 <b>高学年男子の部</b> 優勝 吉田・小澤 準優勝 勝・斉藤 3位 石井・島田 3位 宇田・都竹 <b>低学年女子の部</b> 優勝 足立結・足立真 準優勝 前田・平井 3位 安村・成澤 3位 野本・富永 <b>低学年男子の部</b> 優勝 渡邊・塚越 準優勝 金久保・奥野木 3位 渡邊・濱田 3位 森谷・森
ソフトボール	9月14日・28日	西仮グラウンド	優勝 高野台西クラブ 準優勝 高野台ファイターズ 3位 ファミリア
グラウンド・ゴルフ	9月6日	国体記念運動広場	<b>男子の部</b> 優勝 熊谷 寿弥 73打 準優勝 高橋 常男 74打 3位 大坂 国雄 74打 <b>女子の部</b> 優勝 砂見とみ子 70打 準優勝 大熊 清子 76打 3位 百瀬かつ子 79打
硬式テニス	9月14日	南テニスコート	<b>男子</b> 優勝 三原・大久保 準優勝 安部・米田 3位 春日・郡嶋 3位 山上・佐藤 コンソレ優勝 牧野・前田 <b>女子</b> 優勝 山下・細井 準優勝 須貝・山口 コンソレ優勝 松本・西寺
卓球	9月7日	杉戸小学校 泉小学校 杉戸南中学校 各体育館	<b>一般男子(決勝T)</b> 優勝 津田 一幸 準優勝 川島 優樹 3位 鶴岡 裕太 3位 村中龍之介 <b>一般男子(順位T)</b> 1位 植木 晴桜 2位 浦田 玲結 3位 小高 詩貴 <b>一般女子(決勝T)</b> 優勝 高木 楓佳 準優勝 井上 莉乃 3位 上岡 千穂 3位 村山 丸山 <b>一般女子(順位T)</b> 1位 月 菜子 2位 丸山 佳佳 3位 小渡 瑞央 3位 水谷 若葉 <b>中学以下男子(決勝T)</b> 優勝 中浦 山口 風 準優勝 勝 忠獅 3位 山熊 奏向 3位 大折原 優源 <b>中学以下男子(順位T)</b> 1位 大作 虎太郎 2位 平安 社流 3位 茂木 琥樹 3位 須藤 理仁 <b>シニア男子(決勝T)</b> 優勝 坂本 敏明 準優勝 宗本 賢次 3位 芝崎 賢彦 3位 島岡 泰彦 <b>シニア男子(順位T)</b> 1位 浅井 宰夫 2位 内川 敏郎 3位 松尾 光弘 3位 大村 光弘
陸上(クロスカントリー)	10月5日	倉松公園	<b>個人1キロの部</b> 1位 根本 運太郎 2位 小島 新太郎 3位 横田 勝利 <b>個人2キロの部</b> 1位 金木 俊一郎 2位 櫻井 正男 3位 蛭間 雅人 <b>個人3キロの部</b> 1位 聡 圭 2位 小林 圭 3位 木村 圭 <b>ミニ駅伝(3キロ)の部</b> 1位 田中 風臣 2位 渡部 博昭 3位 大橋 光司 小島 新太郎 小林 圭 坂本 敏明 井 敏明 蛭間 雅人 悠樹 雅人
少年野球	9月28日	西仮グラウンド	<b>Aチーム</b> 優勝 杉戸西ドラゴンズ 準優勝 杉戸レッドスターズ 3位 堤根・吉川旭合同 <b>Bチーム</b> 優勝 杉戸西ドラゴンズ 準優勝 杉戸レッドスターズ 3位 堤根・吉川旭合同
サッカー(少年)	9月21日	西仮グラウンド	<b>Aブロック</b> 優勝 倉松サッカー 準優勝 諏訪サッカー <b>Cブロック</b> 優勝 諏訪サッカー 準優勝 倉松サッカー <b>Dブロック</b> 優勝 倉松サッカー 準優勝 諏訪サッカー
サッカー(一般)	9月各日曜日	深輪産業団地グラウンド	優勝 FCmarron 準優勝 Nordマリナ
空手	10月5日	アスカル手	<b>形の部</b> 幼年男女 優勝 高橋 佑太 準優勝 熊倉 福太 3位 関賞 4位 関賞 優勝 勝 誠 準優勝 佐藤 優系 3位 関賞 4位 関賞 <b>組手の部</b> 幼年男女 優勝 高橋 佑太 準優勝 熊倉 福太 3位 関賞 4位 関賞 優勝 勝 誠 準優勝 佐藤 優系 3位 関賞 4位 関賞 <b>中学男子</b> 優勝 平井 徹志 準優勝 津山 多己 3位 北山 照久 4位 百戸 仁介 <b>中学生女子</b> 優勝 笠倉 翠 準優勝 郷原 里桜 <b>高校生男子</b> 優勝 工藤 亮成 準優勝 相澤 虎太郎 3位 堀江 運人 4位 瀬沼 誠人 <b>高校生女子</b> 優勝 渡邊 結乃 <b>小学1年男子</b> 優勝 降 翔智 準優勝 大智 敬慎 3位 中島 藤 敬 4位 中島 藤 敬 <b>小学2年男子</b> 優勝 渡辺 蒼太 準優勝 金久保 大梧 3位 金久保 大梧 4位 金久保 大梧 <b>小学3年男子</b> 優勝 玉津 靖斗 準優勝 中土 豊澄 3位 中土 豊澄 4位 中土 豊澄 <b>小学4年男子</b> 優勝 白井 謙修 準優勝 藤野 市光 3位 藤野 市光 4位 藤野 市光 <b>小学5年男子</b> 優勝 立 樹海 準優勝 立 樹海 3位 立 樹海 4位 立 樹海 <b>小学6年男子</b> 優勝 中島 海樹 準優勝 古川 保和 3位 古川 保和 4位 古川 保和 <b>小学1年女子</b> 優勝 小 陽愛 準優勝 小 陽愛 3位 小 陽愛 4位 小 陽愛 <b>小学2年女子</b> 優勝 廣瀬 晴菜 準優勝 廣瀬 晴菜 3位 廣瀬 晴菜 4位 廣瀬 晴菜 <b>小学3年女子</b> 優勝 福澤 空 準優勝 福澤 空 3位 福澤 空 4位 福澤 空 <b>小学4年女子</b> 優勝 佐々木 紘音 準優勝 佐々木 紘音 3位 佐々木 紘音 4位 佐々木 紘音 <b>小学5年女子</b> 優勝 佐藤 紗衣 準優勝 佐藤 紗衣 3位 佐藤 紗衣 4位 佐藤 紗衣 <b>小学6年女子</b> 優勝 佐藤 愛花 準優勝 佐藤 愛花 3位 佐藤 愛花 4位 佐藤 愛花 <b>中学生男子</b> 優勝 平井 徹志 準優勝 津山 多己 3位 北山 照久 4位 百戸 仁介 <b>中学生女子</b> 優勝 笠倉 翠 準優勝 郷原 里桜 <b>高校生男子</b> 優勝 工藤 亮成 準優勝 相澤 虎太郎 3位 堀江 運人 4位 瀬沼 誠人 <b>高校生女子</b> 優勝 渡邊 結乃 <b>小学1年男子</b> 優勝 想 敬智 準優勝 大智 敬慎 3位 中島 藤 敬 4位 中島 藤 敬 <b>小学2年男子</b> 優勝 渡辺 蒼太 準優勝 金久保 大梧 3位 金久保 大梧 4位 金久保 大梧 <b>小学3年男子</b> 優勝 玉津 靖斗 準優勝 中土 豊澄 3位 中土 豊澄 4位 中土 豊澄 <b>小学4年男子</b> 優勝 白井 謙修 準優勝 藤野 市光 3位 藤野 市光 4位 藤野 市光 <b>小学5年男子</b> 優勝 立 樹海 準優勝 立 樹海 3位 立 樹海 4位 立 樹海 <b>小学6年男子</b> 優勝 中島 海樹 準優勝 古川 保和 3位 古川 保和 4位 古川 保和 <b>小学1年女子</b> 優勝 小 陽愛 準優勝 小 陽愛 3位 小 陽愛 4位 小 陽愛 <b>小学2年女子</b> 優勝 廣瀬 晴菜 準優勝 廣瀬 晴菜 3位 廣瀬 晴菜 4位 廣瀬 晴菜 <b>小学3年女子</b> 優勝 福澤 空 準優勝 福澤 空 3位 福澤 空 4位 福澤 空 <b>小学4年女子</b> 優勝 佐々木 紘音 準優勝 佐々木 紘音 3位 佐々木 紘音 4位 佐々木 紘音 <b>小学5年女子</b> 優勝 佐藤 紗衣 準優勝 佐藤 紗衣 3位 佐藤 紗衣 4位 佐藤 紗衣 <b>小学6年女子</b> 優勝 佐藤 愛花 準優勝 佐藤 愛花 3位 佐藤 愛花 4位 佐藤 愛花 <b>中学生男子</b> 優勝 平井 徹志 準優勝 津山 多己 3位 北山 照久 4位 百戸 仁介 <b>中学生女子</b> 優勝 笠倉 翠 準優勝 郷原 里桜 <b>高校生男子</b> 優勝 工藤 亮成 準優勝 相澤 虎太郎 3位 堀江 運人 4位 瀬沼 誠人 <b>高校生女子</b> 優勝 渡邊 結乃 <b>小学1年男子</b> 優勝 想 敬智 準優勝 大智 敬慎 3位 中島 藤 敬 4位 中島 藤 敬 <b>小学2年男子</b> 優勝 渡辺 蒼太 準優勝 金久保 大梧 3位 金久保 大梧 4位 金久保 大梧 <b>小学3年男子</b> 優勝 玉津 靖斗 準優勝 中土 豊澄 3位 中土 豊澄 4位 中土 豊澄 <b>小学4年男子</b> 優勝 白井 謙修 準優勝 藤野 市光 3位 藤野 市光 4位 藤野 市光 <b>小学5年男子</b> 優勝 立 樹海 準優勝 立 樹海 3位 立 樹海 4位 立 樹海 <b>小学6年男子</b> 優勝 中島 海樹 準優勝 古川 保和 3位 古川 保和 4位 古川 保和 <b>小学1年女子</b> 優勝 小 陽愛 準優勝 小 陽愛 3位 小 陽愛 4位 小 陽愛 <b>小学2年女子</b> 優勝 廣瀬 晴菜 準優勝 廣瀬 晴菜 3位 廣瀬 晴菜 4位 廣瀬 晴菜 <b>小学3年女子</b> 優勝 福澤 空 準優勝 福澤 空 3位 福澤 空 4位 福澤 空 <b>小学4年女子</b> 優勝 佐々木 紘音 準優勝 佐々木 紘音 3位 佐々木 紘音 4位 佐々木 紘音 <b>小学5年女子</b> 優勝 佐藤 紗衣 準優勝 佐藤 紗衣 3位 佐藤 紗衣 4位 佐藤 紗衣 <b>小学6年女子</b> 優勝 佐藤 愛花 準優勝 佐藤 愛花 3位 佐藤 愛花 4位 佐藤 愛花 <b>中学生男子</b> 優勝 平井 徹志 準優勝 津山 多己 3位 北山 照久 4位 百戸 仁介 <b>中学生女子</b> 優勝 笠倉 翠 準優勝 郷原 里桜 <b>高校生男子</b> 優勝 工藤 亮成 準優勝 相澤 虎太郎 3位 堀江 運人 4位 瀬沼 誠人 <b>高校生女子</b> 優勝 渡邊 結乃
剣道	10月5日	高野台小学校体育館	<b>基本の部</b> 1位 佐藤 幸亮 2位 大門 博務 3位 来間 幸太 3位 来間 幸太 <b>中学生女子の部</b> 1位 川上 瑞貴 2位 原田 来瞳 3位 山口 美空 3位 大塚 仁衣菜 <b>小学生1・2年生の部</b> 1位 佐藤 亮汰 2位 諸橋 歩夢 3位 佐藤 小翔 3位 小嶋 暁斗 <b>小学生3・4年生の部</b> 1位 森 俊葵 2位 小 棚 道斗 3位 千葉 幸珠 3位 千葉 幸珠 <b>小学生5・6年生の部</b> 1位 中内 宗太郎 2位 中内 宗太郎 3位 小島 鷹華 3位 小島 鷹華 <b>一般男子の部(30歳以上50歳未満)</b> 1位 大園 志保子 2位 中堀 倫子 3位 三浦 梓 3位 中田 千恵子 <b>一般男子の部(50歳以上)</b> 1位 門脇 智 2位 高岡 宣信 3位 高岡 真彦 3位 野中 八郎

# 令和 7 ・ 8 年度杉戸町スポーツ協会役員一覧 (敬称略・順不同)

## 〈会 長〉

No.	氏 名	所 属 団 体
1	窪田 裕之	

## 〈副 会 長〉

1	浅井 宰	卓球連盟
2	大塚 国夫	スポーツ少年団本部

## 〈理 事 長〉

1	渡邊 克巳	ソフトボール協会
---	-------	----------

## 〈副理事長〉

1	根岸 資治	ソフトテニス連盟
---	-------	----------

## 〈理 事〉

事業委員会	1	須永 幸彦	サッカー協会
	2	長岡 浩	グラウンド・ゴルフ協会
	3	坂井 敏明	卓球連盟
指導育成委員会	1	飯山 茂	空手道連盟
	2	真山 伸一	陸上競技協会
	3	石塚 英行	剣道連盟
広報委員会	1	藤沼 武則	スキー連盟
	2	齊田 壯市	スポーツ少年団・野球連盟
	3	板橋 敏雄	硬式テニス協会

## 〈幹 事〉

1	小林登志子	
2	萩原 勝典	

## 〈監 事〉

1	関根 忠勝	
2	古谷 恒夫	

## 〈顧 問〉

1	小川 伊七	
---	-------	--

## 〈評 議 員〉

No.	氏 名	所 属 団 体
1	国井 実	野球連盟
2	市川 茂	野球連盟
3	川村 雄大	剣道連盟
4	前野 辰夫	剣道連盟
5	清水 洋	サッカー協会
6	市村悠一郎	サッカー協会
7	伊藤 滋男	スキー連盟
8	中村 亮太	スキー連盟
9	岩崎 敬方	空手道連盟
10	吉原 教子	空手道連盟
11	鈴木 成一	ソフトボール協会
12	大場 義昭	ソフトボール協会
13	伊藤 文男	卓球連盟
14	中里 宣夫	卓球連盟
15	久保田茂夫	ソフトテニス連盟
16	池川 孝一	ソフトテニス連盟
17	宇賀 博之	硬式テニス協会
18	板橋 明美	硬式テニス協会
19	横田 勝利	陸上競技協会
20	金木俊一郎	陸上競技協会
21	渡部 裕司	バスケットボール協会
22	加藤 大輔	バスケットボール協会
23	寛田 明	グラウンド・ゴルフ協会
24	須藤 益夫	グラウンド・ゴルフ協会
25	吉田 教順	スポーツ少年団本部
26	佐瀬 力	スポーツ少年団本部